

オンライン個別指導塾「そら塾」：保護者に向けたオンライン学習時の通信環境に関する調査を実施 オンライン学習時の通信環境に不満を抱いているのはわずか約 11%

～回線速度はスムーズなオンライン学習に直結するため、意識している保護者も多い傾向に～

株式会社スプリックス（本部：東京都豊島区／代表取締役社長：常石博之）が運営するオンライン個別指導塾「そら塾」は、保護者に向けてオンライン学習時の通信環境に関する意識を調査すべく、当塾保護者 652 名を対象にアンケート調査を実施いたしました。

今回の調査では、オンライン学習時の通信環境に不満を抱いている保護者はわずか約 11%にとどまることが判明した一方で不満を持っていると回答した保護者の多くは回線速度の遅さに課題を感じていることがわかりました。アンケート結果をもとに、オンライン学習が普遍化しつつある現在において、保護者がオンライン学習時における通信環境についてどのような印象を抱いているか考察していきます。

★調査結果ピックアップ★

TOPIC1. オンライン学習時の通信環境に不満を抱いているのは全体のわずか約 11%
スマホやタブレット学習が普及し、家庭における通信環境も整いつつあることが判明

TOPIC2. 通信環境に不満を持っている理由第 1 位は「回線速度の遅さ」

TOPIC3. 通信環境を変更する予定があると回答したのはわずか約 1%の一方、約 75%は現状維持
変更する予定がない理由は「我慢できないほどではないから」が最多に

参考：オンライン学習時に生徒の 70%近くが生徒自身のスマホやタブレットを使用していることが判明
年代別だと、小学生は 48.8%、中学生は 68.2%、高校生は 85%と、中学生以上から自身の端末を使用している割合が多い結果に

【調査概要】

調査対象：そら塾の保護者 652 名(有効回答数)

調査機関：自社調査

調査手法：インターネット調査

調査内容：オンライン学習時の通信環境に関する調査

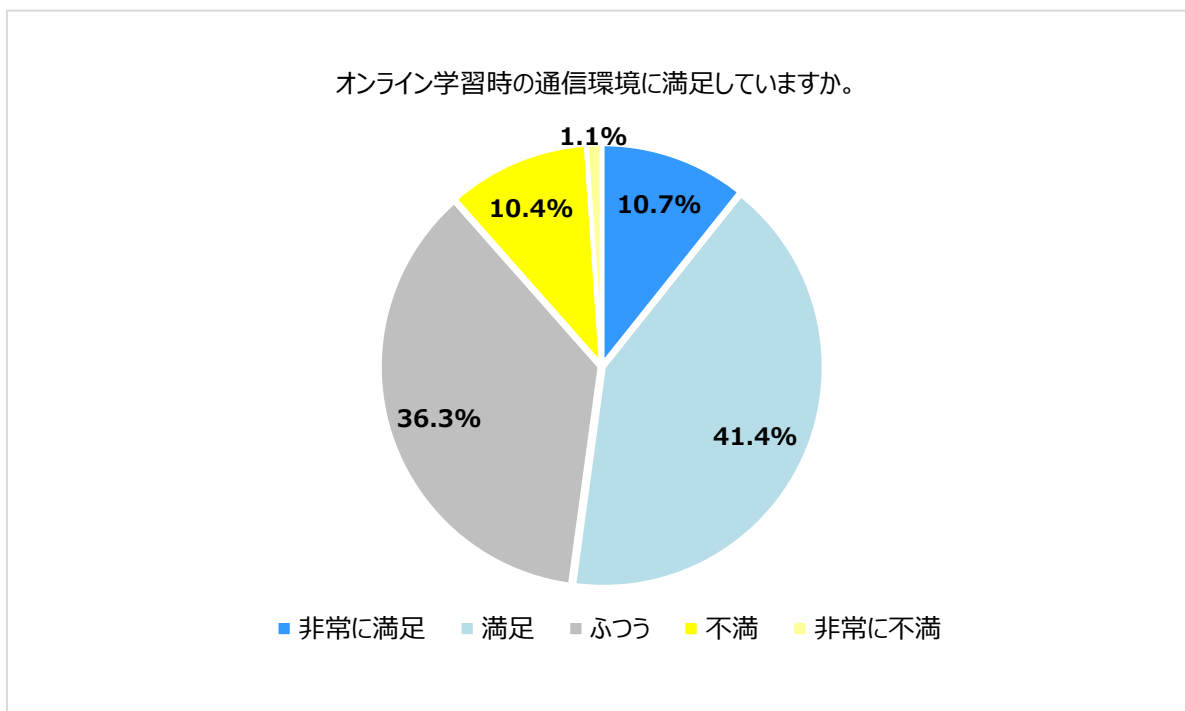
実施期間：2022年6月18日～2022年7月4日

本リリースに関する内容をご掲載の際は、必ず「そら塾調べ」と明記してください。

TOPIC 1. オンライン学習時の通信環境に不満を抱いているのは全体のわずか約 11% !

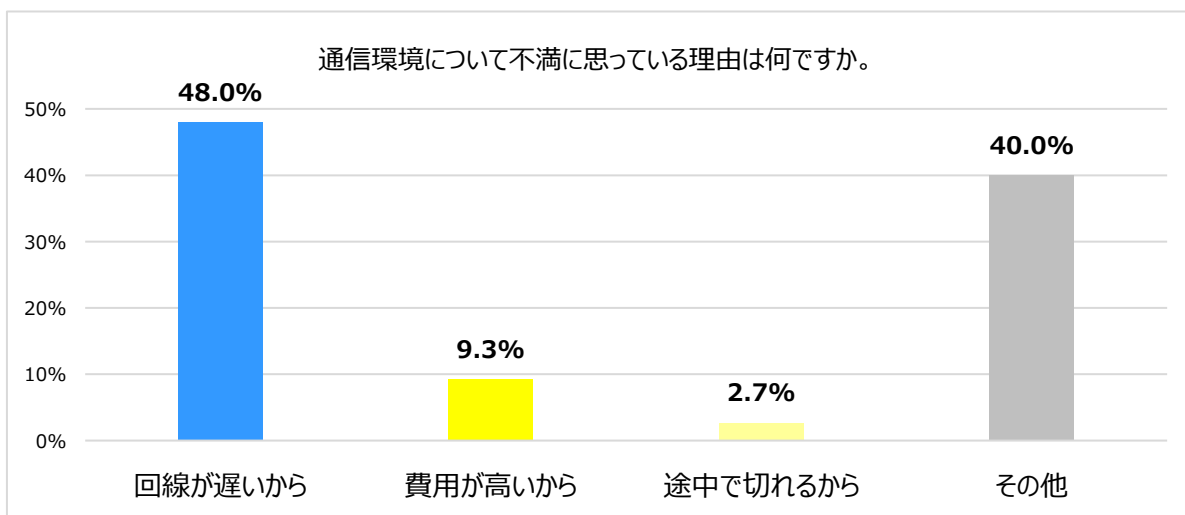
スマホやタブレット学習が普及し、家庭における通信環境も整いつつあることが判明

スプリックスが運営する、オンライン個別指導塾「そら塾」では、保護者 652 名を対象に「オンライン学習時の通信環境に関する調査」を実施いたしました。オンライン学習時の通信環境に満足していますか、という問いに対し不満を抱いていると回答したのは全体のわずか約 11%にとどまったことから、家庭学習においてもスマホやタブレットの活用が進み、家庭の通信環境も整いつつあることが伺えます。



TOPIC 2. 通信環境に不満を持っている理由第 1 位は「回線速度の遅さ」

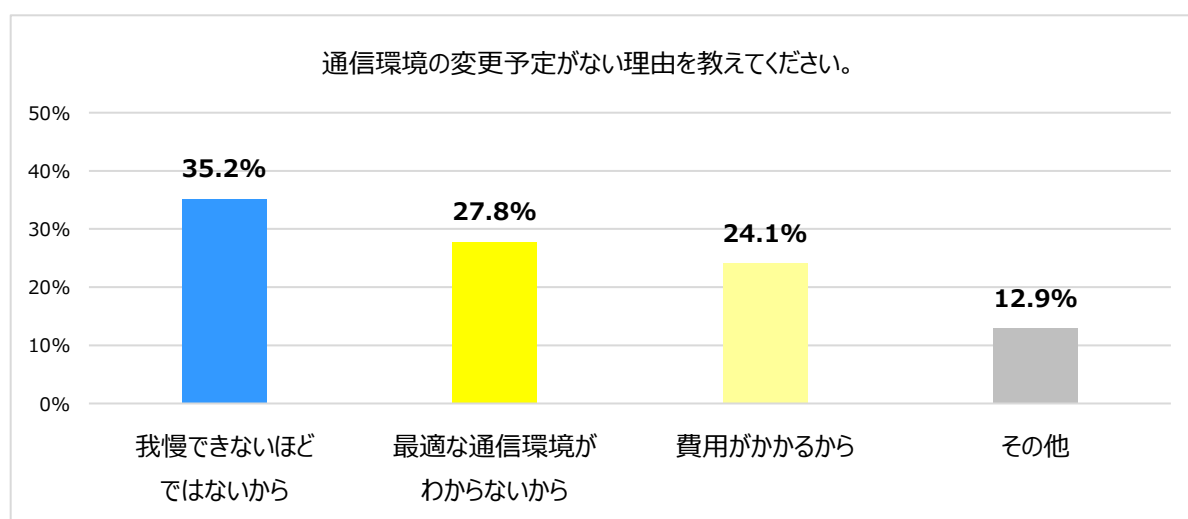
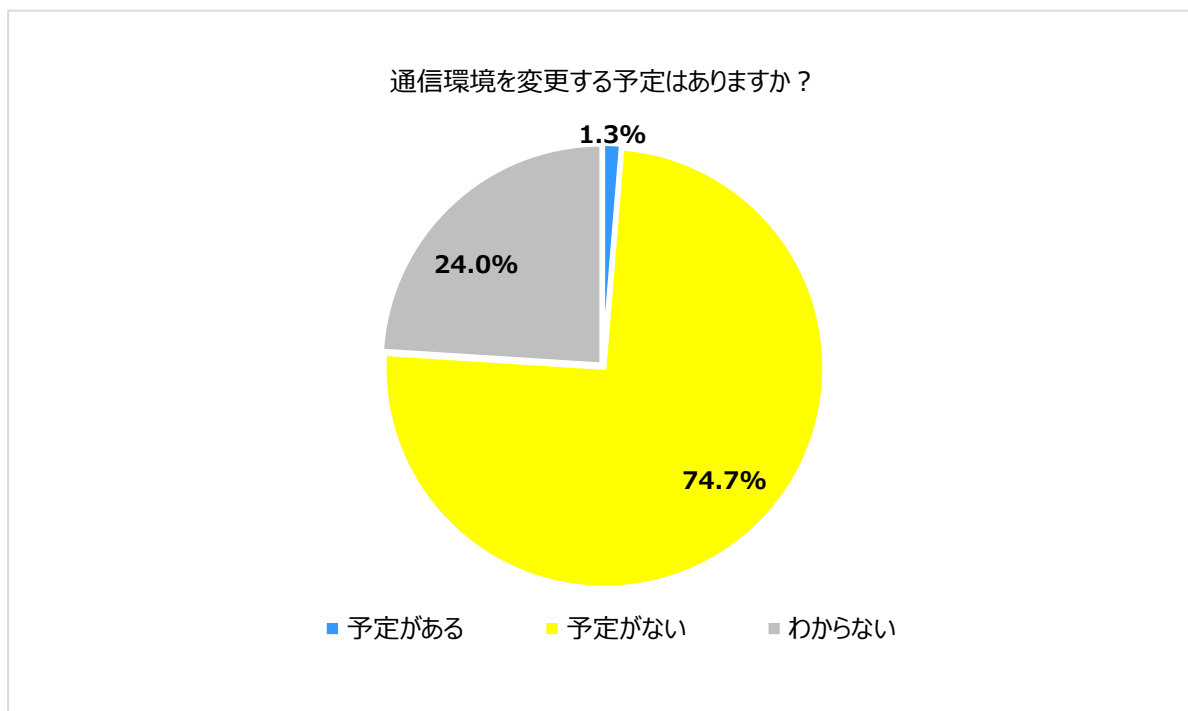
オンライン学習時における通信環境に不満を持っていると回答した保護者に対し理由を質問したところ、約 50%が「回線速度の遅さ」と答え、最も多い結果となりました。また、「費用が高いから」はわずか約 9%にとどまりました。このことから、リアルタイムかつオンライン上でやり取りをする必要があるオンライン学習塾などにおいては、費用面よりも回線の速度を気にする人が圧倒的に多いことが伺えます。



**TOPIC 3. 通信環境を変更する予定があると回答したのはわずか約 1%、一方、約 75%は現状維持
変更する予定がない理由は「我慢できないほどではないから」が最多に**

オンライン学習時における通信環境に不満を持っていると回答した保護者に対し、通信環境を変更する予定について質問したところ、予定があると回答したのは約 1%にとどまり、約 75%は変更する予定はなく現状の回線を維持すると答えました。その理由として「我慢できないほどではないから」が約 35%と最も多く、次いで「最適な通信環境がわからないから」が約 28%、「費用がかかるから」が約 24%と続きました。

通信環境への満足度に関わらず、変更手続きが負担、回線への知識が乏しいなどの理由から、通信環境を変更するまでのアクションには至っていない人が多いことが伺えます。

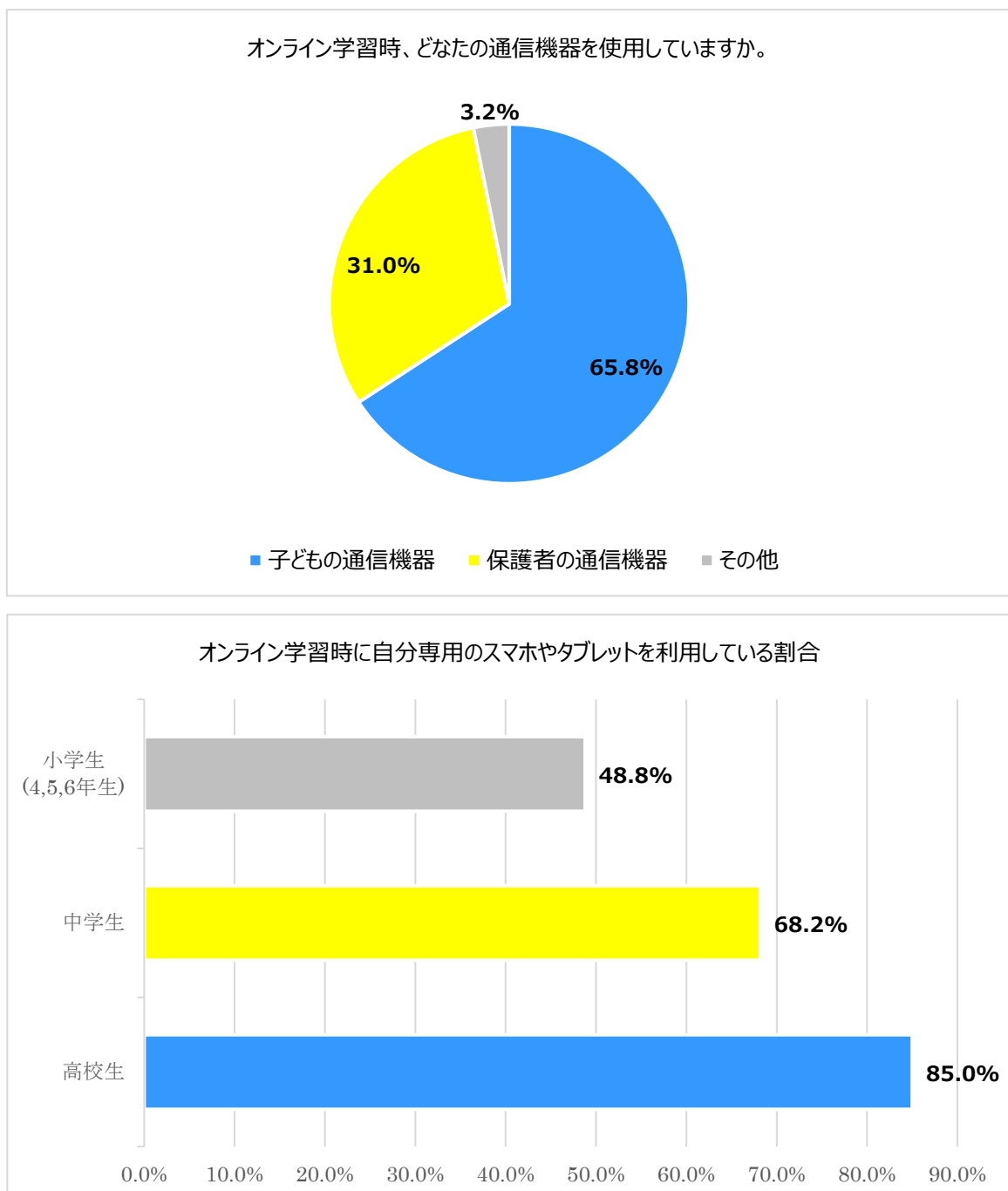


参考. オンライン学習時に生徒の70%近くが自身のスマホやタブレットを使用していることが判明*
年代別だと、小学生は48.8%、中学生は68.2%、高校生は85%と、
中学生以上から自身の端末を使用している割合が多い結果に

オンライン学習時、誰の通信機器（スマホやタブレット）を利用しているかを質問したところ、約70%近くの生徒が自分の機器を使用し学習していることがわかりました。世代別だと、自分自身の端末を使用していると回答した割合は小学生が48.8%と半分以下にとどまった一方で、中学生だと約70%、高校生だと85.0%に上りました。このことから、中学生の段階で自分のスマホやタブレットを買い与えられる生徒が多いことが伺えます。

全体的に若年層間においては、自分のスマホやタブレットを保有していることが普遍化しており、デジタルネイティブ世代として、通信機器の扱いに慣れていることが予想されます。

学習コンテンツについても、こういった世代に向けた新たなコンテンツの開発が、今後より一層求められていくことが予想されます。



* 家族で兼用しているスマホやタブレットを利用していると回答した人は含めず

News Release

■“先生が教える”オンライン個別指導学習塾「そら塾」概要

オンライン個別指導なら

そら塾は、先生が直接教える個別指導をリーズナブルな価格で、ご自宅にしながらスマホで手軽に受講できる「オンライン個別指導塾」です。

首都圏の有名大学在籍の講師が実際に教える「楽しくてわかりやすい授業」を「先生が隣にいるような感覚」で受講することができます。

お通いの学校のテスト範囲にあわせた指導を、質問にもしっかり対応できる1授業80分で実施します。

「わかった！できた！」を感じていただき、成績アップにつなげます。

U R L : <https://www.sorajuku.jp/>

TVCM : <https://youtu.be/qGxpV92bfmM> (「野球少年」篇)

<https://youtu.be/-Fd5-pkkFNA> (「お小遣い」篇)



<「そら塾」の特徴>

(1) スマホで学べる個別指導

そら塾の授業に必要なのはスマホだけ。オンラインで実施するため、お住まい地域に関係なく、リアルタイムで先生が教える個別指導をご家庭にしながら受けられます。また、塾の行き帰りの心配や、送り迎えの負担もありません。さらに、子どもたちのモチベーションが下がっている状況をカメラで捕捉することができるため、適切なタイミングで先生からコミュニケーションを取ることができ、子どもたちのモチベーション維持に貢献することができます。

(2) リーズナブルな料金設定

料金は月額 5,400 円からと、オンライン個別指導ならではの安心の授業料です。さらに講習や祝日等で授業回数が少なくなる月は授業料を減額します。

(3) 10 万人以上の指導実績と自慢の講師陣

首都圏の有名大学在籍（卒業）の先生を中心に、楽しくてわかりやすい！と評判の先生が多数揃っています。

■株式会社スプリックス 概要

スプリックスは学習塾や教育コンテンツを展開する総合教育カンパニーです。

1 教室あたりの平均生徒数で日本最大規模の個別指導塾である「森塾」や、「第 3 回 日本サービス大賞」で経済産業大臣賞を受賞した「自立学習 RED」などの学習塾を全国展開していることに加え、トップシェアの学習コンテンツ教材も複数開発・出版しています。

名 称：株式会社スプリックス

本 社：東京都豊島区西池袋 1-11-1 メトロポリタンプラザビル 12F

代表者：代表取締役社長 常石 博之

U R L : <https://sprix.jp/>